

5年生社会科

「自然災害の防止」 発問及び板書計画（案）

国土交通省 四国地方整備局 高知河川国道事務所



〒780-8023



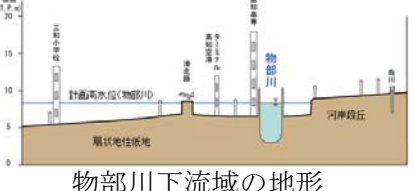
香川県高知市六泉寺町 96-7

TEL : 088-833-6904

発問及び板書計画(1/4 自然災害の起こりやすい国土)

※水色の文字については、小学5年生にて学習する漢字を示す。


配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
導入 (10分)	<p>T:この写真を見てほしいのですが、これは何の災害か分かりますか? <u>黒板貼り付け：つ波しゅう来時の写真</u> (C:つ波だと思えます)</p> <p>T:そう、つ波の写真です。いつのつ波でしょうか。 (C:東日本大しん災の時のつ波)</p> <p>T:そうです。これは東日本大しん災の時のつ波の様子の写真です。では、日本には、つ波以外にどのような自然災害があるでしょうか。 今日はこういった自然災害について学習していきたいと思えます。 <u>めあて：日本ではどんな自然災害が起こっているのか調べよう</u></p>	 つ波しゅう来時の写真	<ul style="list-style-type: none"> 写真を活用し、災害のおそろしさを気づかせる。
展開 (30分)	<p>T:では、つ波以外にどのような自然災害があるか予想してみましょう。教科書P.●●も参考にしてください。</p> <p>T:予想したことを発表してください。 (C:地しん、台風、土しゃくずれ、こう水、冷害、雪害、たつまきだと思えます) <u>黒板貼り付け：自然災害の写真(地しん、ふん火、こう水、土しゃくずれ)</u></p> <p>T:そうですね。この中でも土しゃくずれ、こう水は台風や大雨が原因で起こることから風水害と言います。このように日本ではさまざまな災害が起こっています。日本では、なぜこのような災害が起こるのでしょうか?考えた理由を発表してください。 (C:つ波が起こるのは、地しんが多いからだと思えます) (C:地しんによる災害が起こるのは、しんげん地がたくさんあるからだと思えます) (C:つ波による災害が起こるのは、海に囲まれているからだと思えます) (C:日本は雨の量が多いので、こう水や土しゃくずれが起こりやすいのだと思えます) (C:日本は台風がたくさん通るので、こう水や土しゃくずれが起こりやすいのだと思えます) (C:最近は大雨が増えているので、こう水が起こりやすいのだと思えます)</p> <p>T:では、これらの理由をグループ分けしてみましょう。どのようにグループ分けできるでしょうか。「地形」と「気候」、この2つのグループに分けてみてください。</p> <p>T:地しん・つ波や火山のふん火が起こる理由はどちらのグループにあてはまると思えますか? (C:地形のグループだと思えます)</p> <p>T:では、こう水や土しゃくずれはどうでしょうか。 (C:こう水や土しゃくずれは雨が原因なので気候のグループだと思えます)</p> <p>T:こう水や土しゃくずれは、どんなところで起こりますか? (C:土しゃくずれは山だと思えます) (C:こう水は川の近くの平野だと思えます)</p> <p>T:こう水や土しゃくずれなどの風水害は、地形のグループにもあてはまりそうですね。このように、こう水や土しゃくずれなどの風水害は、地形と気候の条件が重なって起こる災害だと言えます。これからプリントを配ります。 <u>プリント配布：“四国の年平均雨量”、“物部川下流域”、“物部川河口部”、“物部下流域 拡大図”、“物部下流域の地形”</u></p>	<div style="border: 2px solid red; padding: 10px; text-align: center; color: red;"> <p>該当教科書ページの貼り付け</p> </div> <p style="text-align: center;">教科書P.●●</p>  自然災害の写真 (地しん、ふん火、こう水、土しゃくずれ)	<ul style="list-style-type: none"> 災害の種類ごとにグループ分けして板書していく。

配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
	<p>T:では、災害が起こる理由で、私たちが普段から見ている物部川で当てはまることはありませんか。プリントと教科書P.●●を見て考えてみてください。どうですか？</p> <p>(C:高知県は雨が多い地域です)</p> <p>(C:物部川の下流域は大きく曲がりながら、流れております)</p> <p>(C:物部川の洪水時の水位よりも、周りの市役所や病院がある土地の方が低いです)</p> <p>(C:物部川の周りはこちら水がおこりやすい地形だと思います)</p> <p>T:そうですね。私たちが普段から見ている物部川では風水害が起こりやすい地いきだということが言えます。</p>	 <p>物部川下流域 物部川上流域</p>  <p>物部川下流域 拡大図</p>  <p>物部川下流域の地形</p>	<ul style="list-style-type: none"> 気候、地形等の条件を考え、風水害がおこりやすいことに気づかせる。
<p>まとめ(5分)</p>	<p>T:今日の学習で分かったことを、ノートにまとめてください。</p> <p>T:ノートにまとめたことを発表してください。</p> <p>(C:日本ではさまざまな自然災害が起こるということが分かった)</p> <p>(C:自然災害が起こる原因は、地形と気候だということが分かった)</p> <p>(C:物部川の周りでは、風水害が起こりやすいのだということが分かった)</p> <p>T:それでは、今日のまとめです。</p> <p>まとめ：日本では地しんや風水害などさまざまな自然災害が起きている。これらの災害は日本の地形や気候が関係している。高知県は雨が多く、下流での土地は川の高さよりも低いため、風水害が起こりやすい。</p>		

<板書計画>


目当て:日本ではどんな自然災害が起きているのか調べよう。

風水害



・つ波
・地しん
・ふん火

風水害



・こう水
・土しゃくずれ

・台風・冷害・雪害・たつまき

自然災害が起こるのはなぜだろう？

→

地形

- ・地しんが多い
- ・しんげん地がたくさんある
- ・海に囲まれている
- ・川の近くの平野でこう水がおこる
- ・山で土しゃくずれが起こる

気候

- ・つゆには雨が多い
- ・台風がくる
- ・大雨が増えている

物部川ではどうだろう？






↓

物部川は風水害が起こりやすい

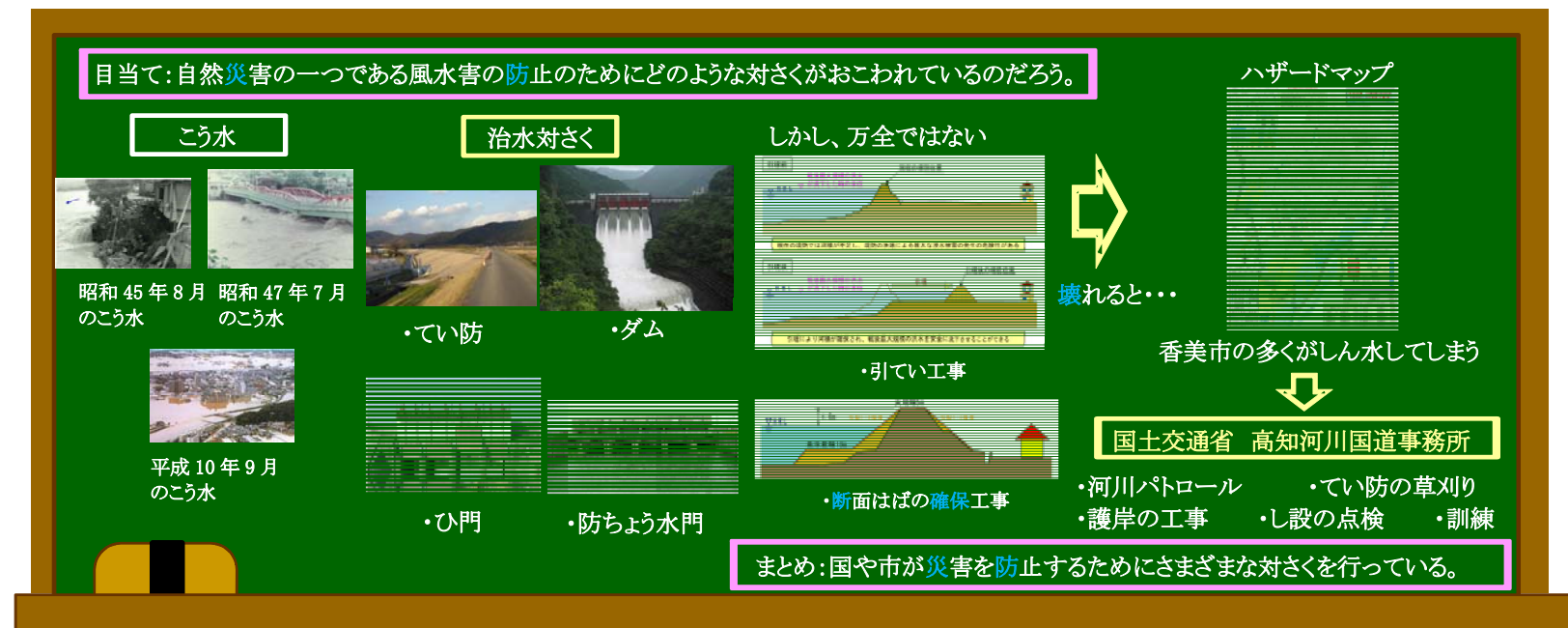
まとめ:日本では地しんや風水害などのさまざまな自然災害が起きている。これらの災害は日本の地形や気候が関係している。特に、高知県は雨が多く、下流での土地は川の高さよりも低いため、風水害が起こりやすい。

発問及び板書計画(2/4 自然災害からくらしを守るために)



配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
<p>導入 (10分)</p>	<p>T:みなさん、前回の授業ではどんなことを学習しましたか? (C:日本ではさまざまな自然災害が起きていることが分かりました) (C:日本の自然災害は、地形や気候が原因で起きていることが分かりました) (C:物部川)の周りでは、こう水などの風水害が起こりやすいことが分かりました)</p> <p>T:そうですね。物部川の周りでは、こう水が起こりやすいということが前回の授業でわかりましたね。この写真をみてください。物部川の下流域付近では、昭和45年8月、昭和47年7月、平成10年9月の大雨によって、物部川の周りで起こったこう水の写真です。 黒板貼り付け:“昭和45年8月の台風10号による被害状況(香南市)”、“昭和47年7月の梅雨前線豪雨による被害状況(香美市)”、“平成10年9月の秋雨前線豪雨による被害状況(高知市)”</p> <p>T:このようなこう水などの風水害が再び起こらないように、国では対さくを行なっています。 みなさん、どんな対さくを行なっているか知っていますか? (C:てい防の工事をしていると思います) (C:ダムで川の水の量を調節していると思います)</p> <p>T:そうですね。てい防、ダムなどがありますね。 黒板貼り付け:“物部川流域のてい防”、“永瀬ダム”</p> <p>T:他にもこう水対策として、ひ門や排水場という施設があります。 黒板貼り付け:後川ひ門、後川防ちよう水門</p> <p>T:ひ門は普段、門を開いて支川からの水を流し出していますが、こう水時は門を閉じて、てい防と一体となって川の水が住民の住んでいる地域に入らないようにします。防ちよう水門は、高しおや、つ波によって海水が川にしん入することを防ぎます。このように、風水害を防ぐために、国ではさまざまな対さくを行なっています。このような対さくのことを治水対さくと言います。今日はこのことについて学習していきます。 めあて:自然災害の一つである風水害の防止のためにどのような対さくがおこなわれているのだろう。</p>	 <p>昭和45年8月 昭和47年7月 平成10年9月の台風10号の梅雨前線豪雨の秋雨前線豪雨による被害状況(香南市) 状況(香美市) 状況(高知市)</p>  <p>物部川流域のてい防</p>  <p>永瀬ダム</p>  <p>後川ひ門</p>  <p>後川防ちよう水門</p>	<ul style="list-style-type: none"> てい防、ダム以外にも治水対さくがあることに気づかせる。
<p>展開 (30分)</p>	<p>T:この図面をみてください。 黒板貼り付け:“てい防の引ていのイメージ図”、“てい防の断面はばの確保イメージ図”</p> <p>T:授業の最初に見せた写真のように、物部川下流部は昭和45年8月の台風によるこう水で大きなひ害を受けました。これらは、その災害をきっかけに行われた工事のイメージ図です。“引てい”とは、てい防を現在の位置よりも、人びとが住むまちの方へ移動させることをいいます。引てい工事によって、こう水が起こった時に川の水を多く流せるようになり、川の水があふれにくくなりました。“てい防の断面はばの確保”とは、現在のてい防よりも大きくすることで、こう水によって、てい防が壊れにくくするためのものです。このように、治水対策を行い、こう水などから住民を守っていることが分かります。でも、これだけの対さくをしても万全ではないのです。</p> <p>T:では、みなさんはグループになってください。これからグループごとに地図を配ります。 各グループに配布&黒板貼り付け:香美市防災マップ</p> <p>T:この地図が何の地図か知っていますか? この地図はハザードマップと言って、こう水が起こった時の浸水範囲と避難する場所を表した地図です。香美市から市民の家庭に配られています。色がついている地いきがこう水の時にしん水する範囲です。この地図を見て、舟入小学校がどこにあるかさがしてみましよう。 (C:舟入小学校を見つけました)</p>	 <p>てい防の引ていのイメージ図</p>  <p>てい防の断面はばの確保イメージ図</p>  <p>香美市防災マップ</p>	<ul style="list-style-type: none"> てい防の設置、維持についての学習で、風水害防止に公的機関が関わっていることをとらえさせる。


配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
	<p>T:物部川, 国分川の近くで色がついているのが分かりますね。河川の氾濫によって、浸水してしまうかもしれないので、ハザードマップを見ておき、こう水の恐れがあるときは、ひなんできるように準備しておく必要がありますね。災害による被害を小さくするために働いている人達がいる。国の機関である国土交通省の高知河川国道事務所の人達です。今から、高知河川国道事務所の人達が、ふだんのような仕事をしているのかについて学習しましょう。</p> <p>ICT、写真など：河川パトロール、てい防の除草、てい防の工事、し設の点検、訓練</p> <p>定期的に河川のパトロールを行い、川の水の量や流れ方、川岸などに問題がないかチェックをしています。また、てい防に亀裂やこわれている箇所を早く発見するために、てい防の除草を行っています。このように定期的に川や川岸のチェックを行い、修理や補強する必要がある場合は工事を行います。他にはこう水が発生した時にきちんとひ門などの施設が動くように普段から点検を行ったり、災害が発生した時にすぐに対応できるように訓練を実施しています。</p> <p>T: 高知河川国道事務所の人達が風水害を防ぐためにどのような仕事をしているか、仕事の中でどんなことが大変か、分かったことを発表してください。</p> <p>(C:てい防に異常がないかを点検しています)</p> <p>(C:異常が見つかったら修理をしています)</p> <p>(C:歩いて点検することが大変だと思います)</p> <p>(C:広い川の草かりをすることが大変だと思います)</p> <p>T:そうですね。高知河川国道事務所の人達は私たちが安全に生活できるように、川やてい防を守っているのですね。</p>	     <p>河川パトロール</p> <p>てい防の除草</p> <p>てい防の工事</p> <p>し設の点検</p> <p>訓練</p>	
<p>まとめ (5分)</p>	<p>T:今日の学習で分かったことを、ノートにまとめてください。</p> <p>T:ノートにまとめたことを発表してください。</p> <p>(C:風水害を防ぐために、国や市でさまざまな対策がおこなわれているということがわかりました)</p> <p>(C:治水対策を行うためには、地いきの協力が必要だということがわかりました)</p> <p>(C:物部川のてい防がこわれると、しん水してしまうことがわかりました)</p> <p>(C:物部川のてい防がこわれないように、ふだんから働いている人達がいるということがわかりました)</p> <p>T:それでは、今日のまとめです。</p> <p>まとめ：国や高知県や香美市が災害を防止するためにさまざまな対策を行なっている。</p>		

<板書計画>

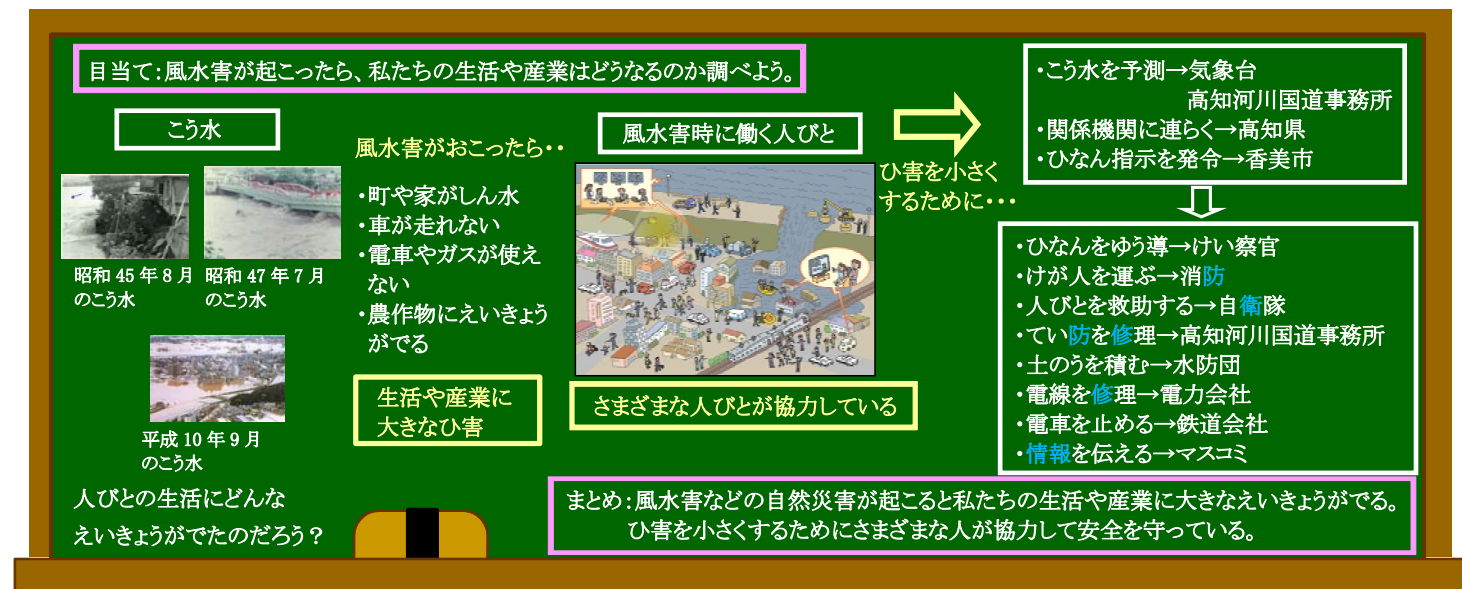


発問及び板書計画(3/4 もしも自然災害が起こったら)

配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点																		
導入 (10分)	<p>T:みなさん、前回の授業ではどんなことを学習しましたか。 (C:風水害を防ぐために、国や高知県や香美市でさまざまな対策がおこなわれているということがわかりました) (C:物部川のてい防がこわれると、香美市の多くがしん水してしまうことがわかりました) (C:物部川のてい防がこわれないように、ふだんから働いている人達がいるということがわかりました)</p> <p>T:そうですね。では、この写真をご覧ください。これは前回の授業でも見た昭和45年8月の台風によって、香美市で起こったこう水の写真です。 黒板貼り付け:「昭和45年8月の台風10号による被害状況(香南市)」、「昭和47年7月の梅雨前線豪雨による被害状況(香美市)」、「平成10年9月の秋雨前線豪雨による被害状況(高知市)」</p> <p>T:このとき、人びとの暮らしにどんなえいきょうがでたでしょうか。 大きなこう水がおこると、人びとの生活にはさまざまなえいきょうが出ます。今日はそのことについて学習していきたいと思います。 めあて:風水害がおこったら、私たちの生活や産業はどうなるのか調べよう。</p>	 <p>昭和45年8月の台風10号による被害状況(香南市) 昭和47年7月の梅雨前線豪雨による被害状況(香美市) 平成10年9月の秋雨前線豪雨による被害状況(高知市)</p>																			
展開 (30分)	<p>T:では、みなさん、グループになってください。 T:こう水などの風水害が起こった時、私たちの生活や産業にはどのようなえいきょうがあるでしょうか。 過去に発生した台風によって香美市で起こったこう水の写真を参考にして、どのようなえいきょうがあるのかをグループで話し合って予想し、ノートにまとめてください。</p> <p>T:ではみんなで予想したことを発表してください。 (C:町や家がしん水すると思います) (C:車が走れなくなると思います) (C:電気やガスが使えなくなると思います) (C:農作物などにえいきょうが出ると思います)</p> <p>T:そうですね。風水害がおこると私たちの生活や産業は大きなひ害を受けます。それでは、こう水がおこった時、どんな人達が、どんなことをするのか、グループで話し合ってノートにまとめてください。</p> <p>T:みんなで話し合ったことを発表してください。 (C:けい察官がひなんする人をゆうどうしています) (C:救急隊員がけが人を運んでいます) (C:てい防を直している人がいます) (C:電柱を修理している人がいます) (C:マスコミの人がレポートしています) (C:自衛隊が人びとの救助をしています)</p> <p>T:そうですね。これから配るプリントに、風水害が起こった時に働く人びとについての説明があります。 プリント配布&黒板貼り付け:風水害の発生時に働く人びとのイラスト プリント配布:風水害の発生時に働く人びとの仕事内容 イラストの中で、てい防を直しているのは、水防団や国土交通省や高知県の人達です。水防団の人達は、土のうという土が入ったふくろを積み上げて、てい防をほ修していますね。他にも気象台が国土交通省の高知河川国道事務所と協力してこう水予報を行ったり、香美市がひなん指示を発令したり、高知県が関係機関に連絡したりします。 風水害に限らず、地しんやつ波など、他の自然災害についても同じです。</p>	 <p>風水害の発生時に働く人びとのイラスト</p> <table border="1" data-bbox="2107 1239 2359 1585"> <thead> <tr> <th>職名</th> <th>仕事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防団員</td> <td>火災や水害発生時に消防活動を行う。</td> </tr> <tr> <td>警察官</td> <td>交通規制や捜索活動を行う。</td> </tr> <tr> <td>救急隊員</td> <td>けが人を救急搬送する。</td> </tr> <tr> <td>水防団員</td> <td>土のうを積み上げて堤防を強化する。</td> </tr> <tr> <td>国土交通省職員</td> <td>河川の水位や流量を監視し、危険な箇所を知らせる。</td> </tr> <tr> <td>気象台職員</td> <td>天気予報や気象警報を発表する。</td> </tr> <tr> <td>マスコミ記者</td> <td>災害の状況を取材し、ニュースや報道番組で伝える。</td> </tr> <tr> <td>自衛隊員</td> <td>災害発生時に被災者の救助や物資の搬送を行う。</td> </tr> </tbody> </table> <p>風水害の発生時に働く人びとの仕事内容</p>	職名	仕事	消防団員	火災や水害発生時に消防活動を行う。	警察官	交通規制や捜索活動を行う。	救急隊員	けが人を救急搬送する。	水防団員	土のうを積み上げて堤防を強化する。	国土交通省職員	河川の水位や流量を監視し、危険な箇所を知らせる。	気象台職員	天気予報や気象警報を発表する。	マスコミ記者	災害の状況を取材し、ニュースや報道番組で伝える。	自衛隊員	災害発生時に被災者の救助や物資の搬送を行う。	<p>・風水害が私たちの生活や産業に大きなえいきょうを与えることを気づかせる。</p>
職名	仕事																				
消防団員	火災や水害発生時に消防活動を行う。																				
警察官	交通規制や捜索活動を行う。																				
救急隊員	けが人を救急搬送する。																				
水防団員	土のうを積み上げて堤防を強化する。																				
国土交通省職員	河川の水位や流量を監視し、危険な箇所を知らせる。																				
気象台職員	天気予報や気象警報を発表する。																				
マスコミ記者	災害の状況を取材し、ニュースや報道番組で伝える。																				
自衛隊員	災害発生時に被災者の救助や物資の搬送を行う。																				

配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
	<p>このように、さまざまな人が協力してひ害を最小限におさえるために働いているのですね。風水害に限らず、地しんやつ波など、他の自然災害についても同じです。</p> <p>T: それでは、実際に風水害が起こった時に働く国土交通省の高知河川国道事務所の人達がどのような仕事をしているのかについて、学習しましょう。</p> <p>ICT、写真など：カメラによる河川情報の収集、川の防災情報、被災箇所の応急復旧、流木の処理</p> <p>< “カメラによる河川情報の収集” の写真について > 災害時には、てい防など設置しているカメラで河川の状態を収集し、市や町に連絡をします。</p> <p>< “川の防災情報” の写真について > 収集した川の状態から、避難の判断に必要な情報を高知河川国道事務所のホームページから提供しています。</p> <p>< “被災箇所の応急復旧” の写真について > こう水などが発生した後、壊れたてい防や川岸などの修理などを行っています。</p> <p>< “流木の処理” の写真について > こう水などが発生した後、ダムなどに流れついた木の処理を行っています。</p> <p>T: みなさん、どうでしたか。高知河川国道事務所の人達は、私たちのくらしの安心・安全のために働いているのだということがわかりましたね。</p>	 <p>カメラによる河川情報の収集</p> <p>川の防災情報</p> <p>被災箇所の応急復旧</p> <p>流木の処理</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高知河川国道事務所 <p>で働く人が、どのような仕事をしているかを伝える。</p>
<p>まとめ (5分)</p>	<p>T: 今日の学習で分かったことを、ノートにまとめてください。</p> <p>T: ノートにまとめたことを発表してください。(1)</p> <p>(C: 風水害が起こったら、さまざまな人が協力して働いていることがわかりました)</p> <p>(C: 風水害が起こったら、私たちの生活や産業に大きなひ害がでることがわかりました)</p> <p>(C: 高知河川国道事務所の人達が、私たちのくらしの安全のために働いていることがわかりました)</p> <p>T: それでは、今日のまとめです。</p> <p>まとめ：風水害などの自然災害がおこると私たちの生活や産業に大きなえいきょうがでる。ひ害を小さくするためにさまざまな人びとが協力して安全を守っている。</p>		<ul style="list-style-type: none"> 授業をふり返り、多くの人達の働きで自分たちの安全な生活が保たれていることに気づかせる。

< 板書計画 >



発問及び板書計画(4/4 自然災害に備えてできることを考えよう)

配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
導入 (10分)	<p>T:みなさん、3時間「自然災害の防止」について学習してきましたが、これまでの授業についてふりかえってみましょう。 <u>黒板貼り付け：自然災害の写真(地しん、つ波、ふん火、こう水、土しゃくずれ)</u> これまでの授業のまとめを1つずつ発表してください。 (C:日本では、地しんや風水害などさまざまな自然災害が起きている。これらの災害は、日本の地形や気候が関係している) (C:国や市が災害を防止するためにさまざまな対さくを行なっている) (C:風水害などの自然災害が起こると私たちの生活や産業に大きなえいきょうがでる。ひ害を小さくするため、さまざまな人が協力して安全を守っている)</p> <p>T:そうですね。日本ではさまざまな自然災害が起きている、どうして自然災害が起こるのか、それは地形や気候が関係しているということ を1時間目に学習しましたね。 そして、2時間目は、国や市が災害を防止するために行なっている対さくについて、3時間目は、自然災害による私たちの生活や産業 へのえいきょうや、災害時に働いている人びとについて学習しました。では、自然災害で私たち自身に何かできることはないでしょ うか?今日の授業ではこのようなことを学習したいと思います。 <u>めあて：自然災害に備えて自分たちができることはなんだろう。</u></p> <p>T:今日は、自然災害のひとつであり、地形と気候条件から物部川で起こりやすい災害である風水害に備えて、みなさんがふだんできるこ とは何かを考えていきましょう。</p>	 <p>自然災害の写真 (地しん、つ波、ふん火、こう水、土しゃくずれ)</p>	<p>・かん潔に1~3時間を をふり返る。</p>
展開 (30分)	<p>T:では、これからプリントを配ります。 <u>プリント配布：チェック7 風水害が起こっても君は大じょう夫?</u></p> <p>T:これから風水害に備えて、みなさんがふだんから行なっていることをチェックしてみましょう。 T:これから先生が読み上げるので、チェックをしてみてください。 <u>読み上げ：チェック7 風水害が起こっても君は大じょう夫?</u></p> <p>T:どうでしたか?何個チェックがつかしましたか? (C:全然チェックがつかませんでした) (C:●個しかチェックがつかませんでした)</p> <p>T:みなさんチェックの数が少ないようですね。みなさん、グループになってください。 これからこのチェックリストを参考にして、風水害に備えて、私たちがふだんからできることは何なのか、グループで話し合っ てノートにまとめてください。 ではみんなで話し合ったことを発表してください。 (C:ひなん所を調べておくことだと思います) (C:ひなん場所への道を調べておくことだと思います) (C:家族と連らくが取れる連らく先を調べておくことだと思います) (C:ひなん道具を用意しておくことだと思います) (C:家族で話し合うことだと思います)</p> <p>T:そうですね。では、これからみなさんに香美市防災マップを配ります。 <u>プリント配布&黒板貼り付け：香美市防災マップ</u></p> <p>T:このハザードマップを使って、風水害が起こった時に、みなさんがひなんする場所を確にんしてみましょう。みなさんが住んで いる場所から一番近い赤丸の場所が、ひなん場所です。 (C:●●●小学校です(●●●中学校です))</p>	 <p>チェック7 風水害が起こっても君は大じょう夫?</p> <p>香美市防災マップ</p>	


配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
	<p>T:そうですね。ひなんする場所は●●●小学校(●●●中学校)です。</p> <p>(例1:ひなん場所がしん水地いきに入る場合) T:では、ひなん場所の色は何色になっていますか? (C:●色です)</p> <p>T:そうですね。みなさんのひなん場所はこう水などの風水害が起こった時、しん水してしまう可能性があります。ですので、みなさんはしん水しない別の場所にひなんしなければなりません。もう一度ハザードマップを見て、みなさんが住んでいる場所から一番近いしん水しないひなん場所をさがしてください。</p> <p>T:みなさんがひなんする場所がわかりましたか? (C:●●●小学校です)●●●中学校です))</p> <p>T:そうですね。みなさんはこう水などの風水害が起こった場合は、●●●小学校(●●●中学校)にひなんしてください。 ただし、地しんなど風水害以外の災害の場合は、ひなん場所が違います。災害の種類にあわせて安全な場所へひなんするようにしましょう。</p> <p>(例2:ひなん場所がしん水地いきに入らない場合) T:では、みなさんの住んでいる場所から●●●小学校(●●●中学校)にひなんするには、どこを通れば安全でしょうか?しん水する場所を通してひなんするのはき険ですよね。みなさんが住んでいる場所からすばやくひなんできて、なおかつ安全な道を確にんしてみましよう。</p> <p>T:では、みなさんに、ひなん経路を黒板の地図で説明してもらいます。 (C:ここはしん水するので、ここを通してひなん場所へ行けばいいと思います)</p> <p>T:そうですね。このように、ふだんからハザードマップを使って、ひなん場所やひなん場所への経路をお家の人と確にんしておきましょう。</p> <p>T:では、これからプリントを配ります。このプリントを参考にして、風水害が起こった時に、私たち自身でできることをグループで話し合っ合ってノートにまとめてください。 <u>プリント配布:風水害に対する心がけ・きん急時の心がけ</u></p> <p>T:ではみんなで話し合ったことを発表してください。 (C:川の水位に注意することだと思います) (C:テレビやラジオで天気や防災情報を確にんすることだと思います) (C:お年寄りや子どもをゆう先し、落ち着いて行動することだと思います) (C:ひなんのよびかけ・ひなん指示に速やかにしたがうことだと思います)</p> <p>T:そうですね。この他にも高いところに早くひなんすることも大事なことです。 では、風水害に備えてふだんからできること、風水害が起こった時にできることで、地しんやつ波などの、風水害以外の自然災害が起こった時と共通することはありますか? (C:ひなん場所を調べておくことは共通していると思います) (C:ひなん道具を準備しておくことも共通していると思います) (C:家族と連らくが取れる連らく先を調べておくことも共通していると思います) (C:ふだんから家族で話し合うことも共通していると思います) (C:お年寄りや子どもをゆう先し、落ち着いて行動することも共通していると思います) (C:ひなんのよびかけ・ひなん指示に速やかにしたがうことも共通していると思います)</p>	 <p>風水害に対する心がけ ・きん急時の心がけ</p>	

配分時間	教師の発問(子どもの反応)	教材	指導上の留意点
	<p>板書：共通しているこう目に赤丸をつけていく</p> <p>T:そうですね。他にもテレビやラジオで防災情報を知ることにも共通していますね。 万が一の風水害に備えて、何をしなければならないか、風水害が起こった時どのように行動しなければならないかを知っておくことはとても大切です。これらのことは、風水害に限らず地しんなどの自然災害についても同じです。</p>		
まとめ (5分)	<p>T:今日の学習で分かったことを、ノートにまとめてください。</p> <p>T:ノートにまとめたことを発表してください。 (C:風水害の時にひなんする場所がわかりました) (C:風水害に備えておくことは大切だということがわかりました) (C:自然災害が起こったときにどのように行動しなければならないかを知っておくことは大切だということがわかりました)</p> <p>T:それでは、今日のまとめです。 まとめ：風水害に限らず、自然災害に備えて、ふだんから自分にできる備えを行うことが大切である。</p>		


<板書計画>

目当て：自然**災**害に**備**えて自分たちができることはなんだろう。


自然**災**害



・地しん




・つ波




・火山のふん火

風水害



・こう水



・土しゃくずれ


風水害に**備**えてふだんからできること

- ひなんする場所を調べておく。
- ひなん場所への道を調べておく。
- 家族と連らくが取れる連らく先を調べておく。
- ひなん道具を**準備**しておく。
- ふだんから家族で話し合う。

風水害がおこった時にできること

- 川の水位に注意する。
- テレビやラジオで天気や**防災情報**を**確**にんする。
- お年寄りや子どもをゆう先し、落ち着いて行動する。
- ひなんのよびかけ・ひなん**指示**に速やかにしたがう。

ハザードマップ



風水害以外の自然**災**害でも自分たちにできることは共通している。

まとめ：風水害に**限**らず自然**災**害に**備**えて、ふだんから自分にできる**備**えを行うことが大切である。